

当金庫の概要

基本方針

当金庫は金融業務を通じて、
地域社会の繁栄に奉仕し
日本経済の発展に貢献する。

経営方針

1. 経営の健全性を堅持し、金融機関の公共性を自覚して金庫の社会的信用を昂める。
2. 中小企業者並びに国民大衆の金融機関としての特性を発揮し、地域社会の経済的繁栄に貢献する。
3. 事業の安定成長のため自己資本の充実並びに資金量の増強を図る。
4. 組織機構の確立により、権限と責任を明確にする。
5. 全役職員の質的向上を図ると共に最良の労働環境を造成する。

3カ年計画

そうしんミッション2006

(平成18年度～平成20年度)

基本理念

激変する経営環境のなかで、変化即応の柔軟さを持つ組織の構築
多様化するリスクの適切な管理を行いながら経営基盤を強化・拡充できる態勢
安定した収益の確保による強靱な経営体質の構築

基本目標

収益力の更なる強化

リスク管理態勢の強化

3カ年計画グランドデザイン

そうしんミッション2006

顧客・地域社会・金庫のさらなる発展を目指して...!

外部環境

人口減少問題
団塊世代の大量定年退職
金融改革プログラム
郵政民営化等公的金融改革
CSR(社会的責任)への取り組み
地方財政の逼迫・公共事業削減

内部課題

自己資本比率の向上
不良債権処理の促進
経営効率指標の改善
営業力の強化

課題解決

職員ひとりひとりの意識改革

収益力の更なる強化

強靱な経営体質の構築

リスク管理態勢の強化

営業戦略

収益基盤の拡充・強化

- ・預金・融資業務の再構築
- ・融資営業力の強化
- ・預かり資産ビジネスの強化
- ・適正な手数料水準の整備
- ・経営効率化の推進
- ・業務プロセスの効率化
- ・ブロック別営業体制の強化
- ・フィービジネスの強化

財務戦略

信用リスク管理の高度化

- ・統合リスク管理の検討
- ・ALMの高度化と収益管理
- ・余資運用とリスク管理強化
- ・貸出金利の適正化
- ・融資審査体制の充実
- ・不良債権処理の促進と資産の健全化

顧客戦略

顧客満足度の向上

- ・相談・苦情処理機能の強化
- ・評判マーケティングの実践
- ・想起率の向上
- ・地域特性に応じた商品開発
- ・情報発信型の広報活動
- ・地域社会貢献活動の推進
- ・積極的な情報開示

人材育成戦略

少数精鋭体制の確立と組織の活性化

- ・人事管理制度の確立
- ・「自利き」能力の向上
- ・自己啓発の促進
- ・サービス品質の向上
- ・現場力の育成
- ・理念教育の徹底と徳の教育
- ・知的資産の戦略的管理(中高年齢者への対応)

内部管理態勢

新BIS導入・金融検査 評価制度への対応

- ・コンプライアンス態勢の強化
- ・個人情報保護体制の強化
- ・管理会計の整備
- ・経営のPDCAサイクルの確立
- ・新BIS規制への対応
- ・評価制度へ対応した自己評価体制・内部監査態勢の確立